

2022 年度 第 5 回 理事会議事録

日 時： 2022 年 10 月 14 日(金) 17:10～18:00

会 場： オンライン会議

所在地： 各理事施設等

出席者： 宮城、高野、下口、大澤、津田、田島、荒井、嘉成、三志奈、成定

欠席者： 寶田、杢保、中村、谷

(順不同、敬称略)

議事に先立ち、本理事会は役員の過半数の出席を認め、成立する旨確認した。

議事進行は、高野理事が担当した。

議題 I、前回議事録の確認

II、賛助会員の担当者について

III、2022 年度基礎講座について

IV、2022 年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

V、私立医科大学臨床検査技師会 40 周年記念式典について

VI、その他

I、前回議事録の確認

異議なく本理事会にて承認された。

II、賛助会員の担当者について

成定理事よりシスメックス株式会社が賛助会員として入会して頂けるとの報告があった。シスメックス株式会社の方から請求書の発行が可能かという趣旨の問い合わせがあり、成定理事が対応することとした。

賛助会員の申し込みに期限は設けていないが、40 周年記念式典の準備のため 10 月末に一度締め切ることを確認した。

III、2022 年度基礎講座について

第 2 回基礎講座は、後援メーカーによる製品紹介の時間を確保するため、開始時間を 10 分早め 18:10 から開始することとなった。

IV、2022 年度日本医療検査科学会共催シンポジウムについて

演者への謝礼は、本日中に振り込みを完了することを確認した。

来年度も継続して企画していくことを確認し、テーマは次回理事会から議題として取り上げることとなった。

V、私立医科大学臨床検査技師会 40 周年記念式典について

現在、技師長会と日臨技設立母体別会議より、20 名程度の出席の回答を得ていると報告があった。12 月下旬に一度締め切り、出席者数の確認を行うこととなった。

司会は荒井理事、開会の辞・閉会の辞は高野副会長、下口副会長が担当することとなった。会の歩み
は嘉成理事、式次第・感謝状は成定理事、田島理事が作成することとなった。

新型コロナウイルス感染症等に関して、行動制限を伴う緊急事態宣言やまん延防止等重点措置の発出
が無い限り開催することを確認した。

VI、その他

1、編集委員会からの報告

カメラデン 72 号は 2023 年 1 月上旬に発行する。発行部数は、当初の 1000 部から 800 部に変更し、
印刷会社に費用を確認することとなった。原稿の締め切りは 11 月 10 日とし、歴代会長からの寄稿文、
2022 年度日本医療検査科学会共催シンポジウムで発表していただいた学生演者のスライド、研修会
の歴代優秀演題抄録の掲載を検討することとなった。

以上

連絡事項：次回 2022 年度第 6 回理事会は 2022 年 11 月 11 日(金) 15:00～17:00
RIVERLD 神田にて開催予定